



(一社) 交通科学研究会
令和元年度研究発表会プログラム

日時： 令和元年 12 月 12 日 (木) 10 : 45 ~ 17 : 00 (受付開始 10 : 15 ~)
場所： 大阪市立大学梅田サテライト 101 教室
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第 2 ビル 6 階
<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access>

土木学会認定 CPD プログラム JSCE19-1421 3.9 単位

参加費： 普通会員 1000 円, 学生会員 無料, 賛助会員 会費口数の人数分無料
非会員 (一般) 2000 円, 非会員 (学生) 1000 円



総合司会： 山口 直範 (大阪国際大学)

10 : 45 開会

開会挨拶

交通科学研究会理事・前会長 日野 泰雄 (大阪市立大学)

10 : 55 一般会員の部 - 1

座長： 柳原 崇男 (近畿大学)

(1) SD 法による可聴化した交通状態の印象評価

立命館大学大学院

○ 酒井 紫帆

立命館大学

塩見 康博

(2) 走光型視線誘導システムの動的運用展開について

阪神高速道路株式会社

○ 石原 雅晃

阪神高速道路株式会社

吉村 敏志

11 : 45 休憩 (75 分)

13 : 00 特別会員・賛助会員の部

司会： 山口 直範 (大阪国際大学)

(1) 国道 2 号七宮交差点における交通事故対策について

国土交通省近畿地方整備局兵庫国道事務所

○ 竹井 宏和

国土交通省近畿地方整備局兵庫国道事務所

矢幡 圭司

国土交通省近畿地方整備局兵庫国道事務所

東 亮佑

(2) 日本損害保険協会における交通事故防止事業

日本損害保険協会業務企画部防災・安全グループ

○ 今村 健二

14 : 00 休憩 (15 分)

14 : 15 一般会員の部 - 2

座長 : 小川 圭一 (立命館大学)

- (3) 新東名高速道路における規制速度引き上げと実勢速度の推移
科学警察研究所 ○ 矢野 伸裕
科学警察研究所 森 健二
科学警察研究所 横関 俊也
- (4) 阿波座合流区間 1 車線拡幅部開放における効果 ~16 号大阪港線上り西船場ジャンクション改築事業による部分拡幅の効果検証~
阪神高速技研株式会社 ○ 太田 圭祐
阪神高速技研株式会社 田中 博
阪神高速道路株式会社 石原 雅晃
- (5) 自動運転の実証と持続可能な導入に向けた取り組み
国際航業株式会社 ○ 藤木 三智成
岡山大学大学院 西山 哲
岡山大学大学院 橋本 成仁
国際航業株式会社 神田 広伸
国際航業株式会社 伊達 純子
滋賀県 芝 久生
滋賀県 本庄 聡

15 : 25 休憩 (15 分)

15 : 40 一般会員の部 - 3

座長 : 山口 直範 (大阪国際大学)

- (6) 自転車歩行者道における通行ルールの導入効果に関する分析
立命館大学 ○ 小川 圭一
- (7) 歴史的街路空間の VR 化による地域愛着醸成の可能性
立命館大学大学院 ○ 松田 游也
立命館大学 塩見 康博
- (8) 宝暦治水にみる薩摩藩の存続価値と交通事故補償について 一支払い意思額 (WTP) と受入れ意思額 (WTA) -
(一社) 近畿建設協会 ○ 和田 實

16 : 50 閉会

閉会挨拶

交通科学研究会副会長 飯田 克弘 (大阪大学)

◇ 懇親会 : 終了後、会場付近で懇親会 (場所・会費未定) の開催を予定しています。